第 109 号 平成 27 年 9 月

# 福岡県家畜衛生だより

2 0 1 5. 9 NO. 109

発行者 公益社団法人 福 岡 県 畜 産 協 会

福岡市博多区千代4丁目1番27 福岡県自治会館4階 電話 092-641-8714 FAX 092-642-1276



空港での動物検疫広報キャンペーンへの参加 (H27.8 福岡空港国際線ターミナル)

目	
◎ 海外における高病原性鳥インフルエンザの発生状況	P 2
◎ 飼養衛生管理基準を遵守しましょう!	P 4
~県内における牛・豚・鶏飼養者の概要~	
◎ 豚流行性下痢 (PED) 防疫マニュアルの概要について	P 5
◎ ご存じですか?牛ウイルス性下痢・粘膜病	P 6
◎ 正しい消毒で大切な家畜を守りましょう!	P 8
◎ 家畜の導入に際しては、特に注意を!!	P10
~導入に絡んだ病気を発生させないために~	
◎ 平成27年度福岡県特定家畜伝染病防疫演習について(ご案内)	P11
◎ 「平成 26 年度福岡県口蹄疫机上防疫演習」の開催状況	P12
◎ 行政体験研修「未来を担う獣医師の卵たち」	P13
◎ 農林試トピックス	P14
◎ 産業動物獣医師の新人紹介	P16
◎ 日本一を目指す博多和牛生産者を支援します!!!	P18
◎ 平成27年度福岡県畜産協会衛生指導部の事業計画について	P19

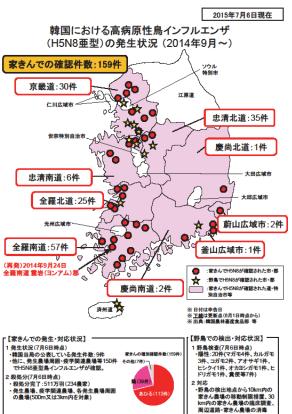
#### 海外における高病原性鳥インフルエンザの発生状況

福岡県両筑家畜保健衛生所

高病原性鳥インフルエンザは、昨年12月 に宮崎県と山口県、今年1月に岡山県と佐賀 県の養鶏場で発生しましたが、その後関係者 の努力により、国内での続発はありません。 一方、海外では今年1月以降も韓国、北米、 台湾等で発生が確認され、家きんや家きん肉 の輸入停止措置が講じられています。

家畜保健衛生所では県内12戸の養鶏場で 通年の定点モニタリング検査、併せて毎年10 月から5月までの間は、県内30戸の養鶏場 で強化モニタリング検査を実施し、発生予察 のための監視に努めています。

間もなく、渡り鳥の飛来シーズンです。渡り鳥に輸入停止措置はありません。野生動物対策を今一度点検のうえ、改善願います。



# 北米における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2014年11月~)

	発生国・州		発生	<b>上件数</b>			家きんでの初発日
	光王国 州	合計	H5N2	H5N8	H5N1	H5	<b>家さんでの初光ロ</b>
	アイダホ	1(11)	1(5)	(6)			2014年12月10日
	オレゴン	2(16)	1(13)	1(3)			2014年12月16日
	ワシントン	5(18)	5(10)	(5)	(3)		2014年12月24日
	カリフォルニア	2(19)		2(9)		(10)	2015年1月19日
	ミネソタ	105(2)	105(1)			(1)	2015年2月26日
	ミズーリ	3(4)	3(3)			(1)	2015年3月4日
	カンザス	1(1)	1(1)				2015年3月5日
	アーカンソー	1	1				2015年3月8日
	モンタナ	1(1)	1(1)				2015年3月23日
Me	サウスダコタ	10	10				2015年3月30日
米国	ノースダコタ	2	2				2015年4月8日
1	ウィスコンシン	10(1)	10(1)				2015年4月9日
	アイオワ	75	75				2015年4月12日
	インディアナ	1		1			2015年5月8日
	ネブラスカ	4	4				2015年5月10日
	ユタ	(1)		(1)			-
	ネバダ	(1)		(1)			-
	ニューメキシコ	(1)				(1)	-
	ワイオミング	(1)	(1)				-
	ケンタッキー	(2)	(2)				-
	ミシガン	(12)	(5)			(7)	-
	合計	223(91)	219(43)	4(25)	(3)	(20)	

	発生国・州		発生	<b>上件数</b>			家きんでの初発日
	光王国"州	合計	H5N2	H5N8	H5N1	H5	<b>寒さんでの初光ロ</b>
カナ	ブリティッシュ・ コロンビア	13(1)	12	(1)	1		2014年11月30日
ダ	オンタリオ	3	3				2015年4月3日
	合計	16(1)	15	(1)	1		
397	/ \ -b	97 m t - 4	VI - 7 - 40	the July 184			

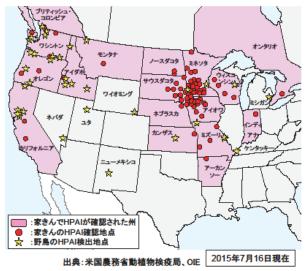
※()内の数字は野鳥における検出件数

発生件数

米国:223件 カナダ:16件

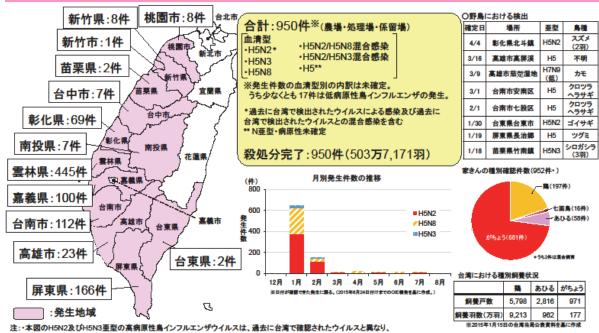
殺処分対象羽数

米国:4,809万1,293羽 カナダ:32万5,480羽



# 台湾における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザの発生状況

(2015年1月~)

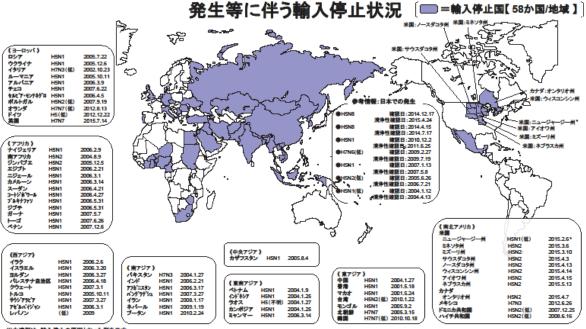


- - これらウイルスのH5遺伝子は韓国のH5N8亜型ウイルスのH5遺伝子と近縁。
  - ・以下については、本図に記載していない。 ①1月8日屏東県の採卵鶏農場で発生した従来型(1件)。
  - 、 −ペイランスの結果、50農場でH5亜型のウイルスを検出。 ②発生農場の半径1km以内の家きん農場におけるサー

出典:台湾行政院農業委員会動植物防疫検疫局、OIE

2015年8月24日18時現在

# 家きんの高病原性及び低病原性鳥インフルエンザの



※血清型は、輸入停止の原因となった型を示す

※四項回収・個人等止の原因となった歴を示す ※日付は薄壁目 日本が発生を連載し、輸入停止等の対応を行った日) ※病原性が不明又は低痕原性鳥インフルエンザであることが確認できている場合、重型素配の後ろにそれぞれ(不明)又は(低)と表配 ※要素点・2015年8月28日付けで、米国 オレゴン州、ワシントン州、アイジホ州、カリフォルニア州、カンザス州、アーカンツー州、モンタナ州、インディアナ州及びミシガン州並びに カナダ フリティッシュ・コロンピア州からの主きと変きた。変きん両等の輸入停止措置を解除 ・米国からの変きん両等については、変善衛生条件の改正により、2014年8月22日以降、低何原性鳥インフルエンザの場合輸入停止の対象地域を「州全域」から「発生農場から 半径10km以内の機能」に向い

2015年8月28日現在

# 飼養衛生管理基準を遵守しましょう! ~県内牛・豚・鶏・馬飼養者の概要~

福岡県農林水産部畜産課

平成27年2月時点の県内畜産農場における飼養衛生管理基準の遵守状況について、6つの項目に分けて取りまとめました。

#### 1 各項目別遵守状況

#### (1)家畜防疫に関する最新情報の把握

全体の遵守率はほぼ 100%と良好でした。 今後も伝染病に関する最新情報の確認をお 願いします。

#### (2)衛生管理区域への病原体の持込み防止

豚及び鶏の遵守率は 90%以上と良好でした。しかし、牛の遵守率は低く、特に「畜舎の出入り時における手指・靴の消毒」の遵守率が、乳用牛及び肉用牛ともに 69%と低い状況でした。

#### (3) 野生動物からの病原体の侵入防止

全体の遵守率はほぼ 95%を超えており、 農場への侵入防止対策は良好でした。





#### (4)衛生管理区域の衛生状態の確保

全体の遵守率は概ね 90%前後で、年々向上している項目です。 畜舎や家きん舎は定期的に清掃や消毒を行い、衛生的な状況を保ちましょう。

#### (5)家畜の健康観察と異常確認時の対処

ほぼ100%近い遵守率で良好でした。

#### (6) 記録の作成及び保管

遵守率は前年に比べて、採卵鶏で 22%、 豚で 13%上昇し改善が見られましたが、他 の項目と比べると依然と低い状況です。記 録は感染ルートの早期特定のために必要な ものですので作成、保存をお願いします。

#### 2 まとめ

今年の調査において、多くの項目の遵守率は前年に比べて改善されていました。飼養衛生管理基準は、農場への病原体の侵入防止などのために、畜産農家の皆さんに最低限守っていただくべき事項です。引き続き、遵守の徹底によりさらなる衛生管理の向上を図り、健康な家畜を飼養しましょう。

#### 【各家畜の飼養衛生管理基準の遵守率】

(%)

		<u> </u>	‡	豚	奚	鳥	馬
		乳用牛	肉用牛	水	採卵鶏	肉用鶏	\ <del>\(\frac{1}{1}\)</del>
1	家畜防疫に関する最新情報の把握	99	99	100	100	100	100
2	衛生管理区域への病原体持込み防止	81	82	91	93	92	62
3	野生動物等からの病原体の感染防止	96	95	96	94	96	100
4	衛生管理区域の衛生状態の確保	92	87	95	95	99	97
5	家畜の健康観察と異常が確認された場合の対処	99	97	100	98	97	99
6	感染ルートの早期特定のための記録の作成及び保管	63	58	64	77	81	

# 豚流行性下痢(PED)防疫マニュアルの概要

福岡県農林水産部畜産課

平成 26 年 10 月に農林水産省は、豚流行性下痢 (PED)の農場への侵入防止、農場内でのまん延防止や農場間の伝播防止を目的として防疫マニュアルを作成しました。

#### 1 早期通報の徹底

飼養する複数の哺乳豚が水様性下痢、 嘔吐または死亡などの症状を示した場合 は、すぐに獣医師または家畜保健衛生所 まで連絡をしましょう。

#### 2 情報の共有

PED が発生した場合、まん延防止のため、原則として疫学関連のある施設や管轄家畜保健衛生所の養豚農場等には農場名を含む発生情報を提供し、注意喚起を行います。

#### 3 出荷時の対応

発生農場からの出荷は交差汚染防止や 伝播リスク低減のため、家保に出荷計画 書の提出をお願いするとともに、と畜場 などと協議の上、出荷日や出荷時間の調 整を行います。

#### 4 非発生農場への復帰

発生農場は症状がみられなくなった後 8週間を経過した場合、非発生農場へ復 帰したと扱われます。

PED による農場への被害を抑えるためには、農場内に PED を入れないことが最重要となります。そのためには飼養衛生管理基準の遵守徹底

生管埋基準の遵守徹底 をお願いします。

# 牛白血病に関する衛生対策のガイドラインの概要

平成27年4月に農林水産省は、牛白血病の感染拡大防止及び農場への侵入防止対策を効率的に進めるためガイドラインを作成しました。

#### 1 農場内感染拡大防止対策

牛白血病の感染率にかかわらず、日頃から注射針は確実に交換を行い、直腸検査時の手袋の1回使用、人工授精及び除角などに使用する器具の洗浄、消毒を徹底しましょう。

感染牛がいる農場では、吸血昆虫対策、 感染牛群と非感染牛群

の分離飼育など、伝播 を引き起こす行為を排



除しましょう。

#### 2 農場への侵入防止対策

預託先となる牧場や共同放牧場等では、 預託前に検査を実施し、感染牛群と非感 染牛群を分離飼育するなどの牛群への感 染拡大を防止する対策を講じ、伝播リス クを減らすことなどが基本となります。

これらの対策は、家畜の飼養者ができることから取り組み、継続して行うことが重要ですが、個々の対応では清浄化を効率的かつ効果的に進めることは困難であることから、農場、家保の職員、獣医師、家畜人工授精師、関係機関等と協力して、計画的に進める必要があります。

# ご存じですか?牛ウイルス性下痢・粘膜病

福岡県北部家畜保健衛生所

「最近、流死産や虚弱で生まれる子牛が増えた気がする。」「慢性的な下痢や発熱の牛がいる。」そんな心当たりはありませんか? 牛ウイルス性下痢・粘膜病(BVD・MD)は、そのような症状を引き起こし牛群全体の状態を悪化させる病気です。

## I 症状

#### 1 急性感染症

一過性にBVDウイルスに感染した場合に起きます。発熱、下痢、食欲不振、乳量の低下など、様々な症状がみられます。また、若齢牛においては、このウイルスの急性感染が引き金となり、呼吸器病になったり、死亡することがあります。

#### 2 繁殖障害

このウイルスは、胎盤感染しやすく母牛が 妊娠中に急性感染を起こすと、流死産や奇形 子牛の分娩などの異常産が発生したり、受胎 率が低下します。また、ウイルスに持続感染 した状態の子牛が生まれることもあります。

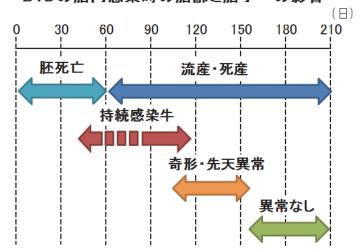
#### 3 持続感染(PI)

妊娠牛が急性感染を起こし、胎齢 100 日前後の胎子が子宮内感染すると、胎子は免疫機能が未発達のため、ウイルスを敵と認識できず自分の体の一部とみなしてしまい、ウイルスに対して免疫が反応しなくなる、「免疫寛容」という状態になることがあります。この場合、生まれた子牛は持続感染牛(PI牛)といわれ、鼻汁、唾液、糞、尿などに大量のウイルスを一生涯排出し続けます。

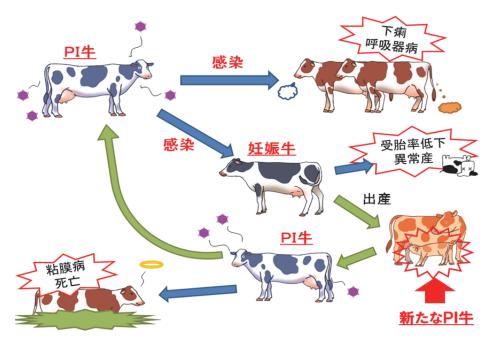
PI牛は、一般に生まれつき小型で、発育不良などの症状があります。しかし、一見健康そうに見える場合もあり、そのまま繁殖牛として供されることもあります。その場合、繁殖牛となっても種がつきにくく、きちんと妊娠をしたとしても<u>PI牛から生まれる子牛</u>はすべてPI牛となります。

農場内にPI牛が1頭でもいると排出されたウイルスに、周りにいる牛は急性感染を起こし、乳量の減少や感染症で死亡する牛が増えます。しかし、この感染は一過性のため、ウイルスがPI牛以外の牛に継続的に保持されることはありません。ただし、ウイルスが妊娠牛に感染すると、受胎率の低下や流死産などの異常産が増加する他、子宮内の胎子がPI牛として生まれてくる可能性が高くなります。その結果、牛群の中で新たなPI牛が生まれることにより、農場内で流行が継続して起こり、経済的損害がさらに大きくなります。

#### BVDの胎内感染時の胎齢と胎子への影響



## 農場内に持続感染牛 (PI牛) がいると**経済的損害大**



#### 4 粘膜病 (MD)

P I 牛にのみ発症する病気です。発症率は極めて低いものの、発熱、食欲不振、水様性下痢とともに、口腔から肛門までの消化管粘膜に潰瘍が形成されます。多くの場合は、発症から 2 ~ 3 週間以内で死亡します。

# Ⅱ 対策

#### 1 PI牛の早期発見・早期淘汰

PI牛は、治療法がないため、早期発見・早期淘汰が重要です。しかし、PI牛は見た目だけでは他の牛と区別がつかないため、発見するためには血液や乳汁を用いたウイルス検査が必要です。また、PI牛の淘汰後は同居牛の子宮内感染を考え、7か月間は新生子牛がPI牛になっていないか検査することが必要になります。

#### 2 飼養衛生管理の徹底

新たなBVDウイルスを農場に入れないために、導入牛を入れた際は、隔離及び健康観察を行う他、農場内へ出入りする人や車の消毒及び農場内の定期的な清掃・消毒を心がけ

ましよう。BVDウイルスは、通常、農場で使用している消毒薬で十分な消毒効果が得られます。

#### 3 ワクチン接種による予防

この病気を予防(感染を広げない)するために、ワクチン接種は効果的です。

ワクチンプログラム例

ワク	チン				
生	不活化				
1 か月齢					
+4か月齢					
導入後ただちに					
1 ×	毎年				
	1 か月齢 +4か月齢 導入後が				

妊娠牛に生ワクチンは禁忌!

BVDウイルスには「I型」と「II型」があり、また、ワクチンには「生」と「不活化」の2種類があります。さらに、牛伝染性鼻気管炎(IBR)、牛パラインフルエンザ、牛RSウイルス感染症などとの混合ワクチンもあります。ワクチンの選定に当たっては、最寄りの家畜保健衛生所にご相談ください。

# 正しい消毒で大切な家畜を守りましょう!

福岡県中央家畜保健衛生所

#### ● 日頃から消毒を!

伝染病の原因となるウイルスや細菌等を農 場に侵入させないためには「ヒト」「モノ」 「クルマ」を消毒することが基本であり、有 効な手段です。しかし、口蹄疫や鳥インフル エンザ、豚流行性下痢が流行した時期には頑 張っていた消毒も、いつのまにかしなくなっ ていた、ということはないでしょうか。また、 せっかく消毒をしているのに使い方が悪く、 無駄になってしまっているケースも見受けら れます。どんな伝染病でもいつ、どこから来 るのか誰にもわかりませんし、自分が病原体 を運ぶ可能性もあります。また、家畜の伝染 病の中には人に感染するものもあります。家 畜はもちろん、自分自身や家族を守るため、 地域の防疫のためにも、「いつも」「正しい」 消毒を心がけましょう!

#### ● 効果的な消毒のポイント

① 消毒前に糞や泥などの汚れをきれいに 落としましょう。

> 糞などの有機物が混じると消毒薬は 効きにくくなります。踏込み消毒槽は 2つ設置し、1 槽目は水洗用にすると消 毒薬がよく効き長持ちします。

② 消毒する対象(長靴、車両、金属)やタ ーゲット(口蹄疫ウイルス等)に応じて 消毒薬の種類や使い方を変えましょう。

金属を腐食しやすいもの(塩素系、ヨード系)、家畜に侵襲性が高いもの(アルデヒド系、オルソ系)は使用対象を考慮る必要があります。また、どんな病原体をターゲットとするかで効く消毒薬を選択しましょう。詳しくは表Ⅱの「代表的な消毒薬の効果」を参照ください。

③ 消毒薬は用法・用量を守り、適正な濃度で使用しましょう。

消毒薬は薄すぎても濃すぎても十分な効果が得られません。説明書を読み、 適正濃度に調整しましょう。希釈の仕 方は表 I の「消毒薬希釈早見表」を参 考にしてください。

④ 酸性のものとアルカリ性のものを混ぜ てはいけません。

酸性のもの(塩素系、ヨード系)とアルカリ性のもの(消石灰、アルデヒド系、逆性石けん)を混ぜて使用するとお互いの効果を打ち消しあい、また、有毒ガスが発生する恐れもありますので注意しましょう。

⑤ 消毒薬は定期的に交換や散布を行い、汚れたら直ちに取り替えましょう。

消毒液は週に2回は交換しましょう。 消石灰は雨が降った後は効果がなく なるため、再度散布します。

⑥ 消毒薬を使用・調整する際は手袋、マスク、保護めがねを使用しましょう。

薬剤の原液や消石灰の取扱は注意が 必要です。特に消石灰は目に入ると失明 の危険もありますので注意しましょう。

【表 [ ] 消毒薬希釈早見表

	必要	要な消毒	薬の量						
水の	100	200	500	1000					
量	倍希釈	倍	倍	倍					
10L	100ml	50ml	20m1	10ml					
20L	200ml	100ml	40ml	20m1					
50L	500ml	250ml	100ml	50ml					
100L	1L	500ml	200ml	100ml					
200L	2L	1L	400ml	200ml					
500L	5L	2. 5L	1L	500ml					
1000L	10L	5L	2L	1L					

【表Ⅱ】代表的な消毒薬の効果

7													消毒効果			
	· ·	母品名	某	米 粉 粉 粉 光 湯 湯	松	松	相相	路公路	器	金属	ウイ	ウイルス	米	細菌		. 7
	_ <del></del>	I I I	<u></u>	₹ 1 1		£ <del>×</del> ∄ <del>×</del>				爾 食 丼	エンベロープ有 インフルエンザ等	1ン、1-7。無口蹄疫等	──般細菌 サルモネラ等	芽胞菌 クロストリジウム等	ك آ	19۶ ئ`†4
Б	K K	クリンナップA	液体	400倍	0	0			0	強	C	C	C	C		>
	- <u>-</u> - ₭ <u>′</u>	バイオシッド30	液体	500~1000倍	0	0			0	潮	)	)	)	)	)	<
(A)	l×	μγηνς	影米	1000倍	0			0	0	湖	(	(	(	(	(	>
长 米 貝	_ <del></del>	クレンテ	悉米	2000倍	0	0		0	0	潮	)	)	)	)	)	<
アルテ	アルデヒド系	グルタクリーン	液体	800保	0		0		0		0	0	0	0	0	I
消石灰		消石灰	影米	10%石灰水	0	0		0	0		0	0	0	I	0	I
・七 うし <sup>‡</sup>		2 □%/	液体	800保	0	0	0	0	0							
	逆性石けん	クリアキルー100	液体	2000倍	0	0	0	0	0		0	×	0	×	◁	×
		アストップ	液体	2000倍	0	0	0	0	0							
アルコ	ノハコール	消毒用エタノール 液体	液体	希釈しない		0					0	×	0	×	0	×
イボーオルン剤	/剤	タナベゾール	液体	200倍	0			0	0		0	×	0	×	0	0

\* 希釈倍率は畜舎消毒時を想定しています。その他を消毒する際は希釈倍率を確認してください。 \*\*畜体に使用する場合は休薬期間を確認してください。

# 家畜の導入に際しては、特に注意を!! ~導入に絡んだ病気を発生させないために~

福岡県筑後家畜保健衛生所

農場で病気が発生すると生産性を阻害するばかりでなく、飼養管理が煩雑になるなど大きな影響を与えます。また、農場に侵入した病原体(菌やウイルス)は、ホコリや糞便などに付着し畜舎環境に長期間残り、清浄化するのに多くの時間と労力がかかります。全ての病気に対する最も有効な対策は、病原体を農場に侵入させないことです。

#### 導入時に侵入の危険性が高い病気

#### 牛:ヨーネ病

たとえヨーネ菌に感染した牛であっても 無症状で経過するものが多いことから、気 づいた時には農場にヨーネ病がまん延して いるケースもあります。



#### ① 証明書の確認

導入元が陰性農場であることを確認しましょう。

#### ② 導入時検査

他県からの導入に際しては、事前に最寄 の家畜保健衛生所へ連絡し、導入後速やか に抗体検査等により陰性を確認しましょう。

#### <u>豚:PED(豚流行性下痢)</u>

大流行のピークは過ぎたものの、九州の 一部の県でも終息していない農場が存在し ていることから、引き続き以下のことに注 意しましょう。

#### ① 飼養衛生管理基準の遵守

ウイルスを持ち込まないために、消毒を 徹底しましょう。

#### ② ワクチン接種の励行

本病が侵入した際の被害を最小限に抑え るため、母豚へのワクチン接種を行いまし ょう。

#### ③ 早期通報の徹底

水様下痢、嘔吐、食欲不振や哺乳豚の死亡増加を確認した場合、速やかに家畜保健衛生所に連絡しましょう。

#### 鶏:大腸菌症

発生はブロイラーに多く、農場へ大きな 損失を与えます。また、食鳥検査での廃棄 疾病として、常に上位を占めています。

- ① オールアウト後の鶏舎・器具の消毒を 徹底しましょう。また、鶏舎内だけではな く、敷地内にある全ての器具を消毒しまし ょう。
- ② 特に入雛直後は、抵抗力・免疫機能の 低下が起こらないように、ビタミン・ミネ ラル等の給与不足と飼育管理(鶏舎内の換 気、温度、湿度等)に注意しましょう。

#### 衛生管理区域への病原体侵入防止の徹底

ヒト・モノ・クルマの消毒の徹底が一番の 対策です。菌やウイルスは通常の消毒薬(ア ルコールや塩素系消毒剤等)や加熱で死滅 します。消毒槽の設置、来場者の立入り制 限、車や器具等の消毒を徹底しましょう。





## 平成 27 年度福岡県特定家畜伝染病防疫演習について (ご案内)

福岡県農林水産部畜産課

福岡県では、鳥インフルエンザや口蹄疫などの特定家畜伝染病が万一発生した場合に、迅速かつ的確な初動防疫対応ができるように、毎年防疫演習を開催しています。

今年度は、鳥インフルエンザ机上演習と 口蹄疫実地演習を下記のとおり開催します ので、ご案内します。

#### 1 鳥インフルエンザ机上演習

開催日時:平成27年10月1日(木)

 $13:30\sim17:00$ 

開催場所:福岡県庁講堂

テーマ:「担当者の実践的な机上訓練」

参集範囲:県関係機関、市町村、農協、

畜産関係団体及び防疫支援協

定団体等

演習では、福岡地域現地対策本部スタッフの方々に当日提示した課題について、演習の場で実際に作業していただきます。

#### 2 口蹄疫(豚)実地演習

開催日時:平成27年11月11日(水) 10:00~16:00

#### 開催場所:

(座学)八女市立総合体育館

(実地)八女郡市畜産農業協同組合 実施内容:

- (1) 発生時の防疫措置の概要 (座学)
- (2) 発生を想定した実地演習
  - ①防疫作業従事者の感染防護具の着 脱と作業の流れ
- ②患畜の殺処分(と殺)及び埋却処理
- ③消毒ポイントの設置及び運営

参集範囲:国及び県関係機関、市町村、

農協、畜産関係団体及び防疫 支援協定団体、自衛隊等

演習では、防疫作業従事者の受入から発生農場での防疫作業等を確認後、実際に埋却溝を掘削し、殺処分、搬送及び埋却作業等を実施します。



H26 年度口蹄疫机上演習 (田川文化センター、田川市)



H26 年度鳥インフルエンザ実地演習 (資源活用研究センター、久留米市)

# 「平成26年度福岡県口蹄疫机上防疫演習」の開催状況

福岡県北部家畜保健衛生所

平成 26 年度福岡県口蹄疫防疫演習を平成 27 年 2 月 17 日に、田川文化センター大ホールで 190 名の参加のもと開催しました。



(田川文化センターでの防疫演習)

演習に際して豚の模型(母豚大)を作成し、 ステージ上に設置して、豚の大きさをイメー ジしてもらいました。

研修では、まず「口蹄疫の発生状況及び防疫措置の概要」について、説明しました。

防疫演習では、ステージ上に机を並べて、 農場役(家保)、県対策本部(畜産課)、現 地対策本部(飯塚・八幡・行橋農林事務所)、 発生地(北部家保)の各班・係に分かれて着 席し、各係が防疫措置を時系列に沿って、順 に説明を行いました。

#### 【想定農場と防疫措置の概要】

- (1) 想定農場は、約1万4千頭飼養の養豚農場で、封じ込めのため延べ4千人以上の防疫作業従事者が必要。
- (2) 制限区域が飯塚・八幡・行橋地域にかかり、3地域に現地対策本部を設置。
- (3) 防疫指針に沿って 24 時間以内に殺処分を終了。

#### 【防疫演習の内容(主な説明者)】

- (1) 異常家畜の通報~家保対応(北部家保)
- (2) 初動防疫準備(飯塚農林事務所、畜産課、田川市)、消毒ポイント等(飯塚・

八幡·行橋農林事務所)





(現地対策本部の対応状況)

(3) 発生農場での防疫措置(北部家保) 豚の模型を用いて、殺処分作業を再現。



(模擬豚を用いた防疫措置)

今回の防疫演習は、進行役がメインとサブのスライドを説明しながら、対策本部の各係が発言し、ロールプレイング方式で行いました。また、模擬豚を用いて、防護服着用の作業者が演技を行ったことが好評でした。

今後は、多数の防疫作業従事者が遅滞なく 各現場に動員できる体制の確認に係る防疫演 習を実施していく予定です。

# 行政体験研修「未来を担う獣医師の卵たち」

福岡県中央家畜保健衛生所

家畜保健衛生所では、毎年、獣医系大学からの研修生を受け入れています。大学授業の一環としての実習や家畜保健衛生所の仕事を体験してもらい、卒業後の進路決定の一助になるよう家畜衛生対策推進協議会が企画する行政体験研修があります。

平成27年8月24日から8月28日にかけ、当 所に、3名の大学生が研修にやってきました。 4年生1名(男性1名)、5年生2名(男性 1名、女性1名)でした。

#### 〇8月24日

- ・自己紹介、あいさつ
- ・ 実習及び家畜保健衛生所の概要説明
- ・ブロイラー農場で、鶏の検査のやり方を見 学した後、鶏の保定を体験しました。養鶏 場に立ち入る前に防護服に着替え、長靴を 消毒するなど初めての体験だったようです。
- ・家畜伝染病の診断



〇8月25日

(農場立ち入り時の様子)

・数年ぶりの台風上陸により公共交通機関が 止まったため、自宅研修

#### 〇 8 月 26 日

・採卵鶏農場で、農家のご了解を得た上で鶏 の採血をさせてもらいました。鶏が動いた り、針を指す部位がわからなかったり、苦 労していましたが、採血できた時の喜びを 感じてもらえたようです。



(農場での鶏の採血)

- ·細菌検査実習、寄生虫検査実習
- ・野鳥の鳥インフルエンザ検査見学

#### ○8月27日

- · 牛海綿状脳症(BSE)室内検査実習
- ・北九州市にある死亡牛BSE検査施設見学
- ・牛の解剖検査見学、病理検査実習



○8月28日

(室内での精密検査)

- 農林業総合試験場の見学、牛の採血実習
- ・ウイルス検査実習

今回、研修生が積極的に研修に取り組む姿勢に好感が持てました。研修終了後、学生と職員との意見交換会では、研修生から職員に多くの質問があり、家畜保健衛生所や産業動物に興味を持ってもらえたようです。今後も学生研修を受け入れ、畜産現場での体験を積んでもらいたいと思いますので、畜産農家の皆さまのご協力をよろしくお願いします。

# 農林試トピックス

福岡県農林業総合試験場 畜産部

今年の夏は、梅雨明けが遅れ冷夏になるのかと思いきや、8月に入ると連日の猛暑が続き、おまけに台風の当たり年で、先日の15号台風は本県を直撃するなど、天候不順が続いています。試験場も台風により施設の屋根や樹木に被害が出ました。幸い、大きな被害にはなりませんでしたが、皆さんのご自宅や農場は大丈夫でしたでしょうか。被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

さて、今回の農林試トピックスは、本県のブランド畜産物の生産振興に関係のある試験の概要として、本県の銘柄肉用鶏である「はかた地どり」や「はかた一番どり」の生産に活用できる飼料用米の給与技術と、「博多和牛」の肉質向上にも応用できる高能力素牛生産技術の2つについてご紹介します。

# 〇県産銘柄肉用鶏に対する飼料用玄米の給与 効果

飼料自給率の向上のため、飼料中の輸入トウモロコシを飼料用米で代替する技術の確立が求められています。試験場では、銘柄肉用鶏に飼料用玄米を給与する場合の適正な配合割合や発育、肉質への影響を調査しています。

今回の試験では、当場で開発した「はかた一番 どり」を用いて、4週齢以降の後期飼料をトウモ ロコシの代替として飼料用玄米を給与し、その給 与効果を検討しました。

その結果、全粒の状態で全量代替給与しても、 出荷体重や飼料要求率、正肉割合に悪影響はない ことが確認できました。また、農家における半量 代替実証試験でも飼養成績に差は見られず、管理 作業上も自動給餌機や敷料性状への悪影響は認 められませんでした。

これらのことから、飼料用玄米は「はかた一番 どり」後期飼料中のトウモロコシ等穀類と全量で も代替可能であることが確認できました。ただ し、半量代替給与において、皮下脂肪の黄色度が 低下し白くなる傾向が認められたことから、肉質 に関する検討が今後必要と思われました。



農家での飼料用米給与試験風景

飼料用玄米給与による飼養成績

					// -// -//			
		適	温	期		暑	熱	期
	育 成	出 荷	飼 料	生体歩留	育 成	出荷	飼 料	生体歩留
試 験 区	率	体 重	要求率	正 肉 1)	率	体 重	要求率	正肉
	%	kg		%	%	kg		%
玄米30%配合区	96.5	3.46	2.38	40.5	96.7	3.02	2.35	39.3
玄米60%配合区	97.1	3.42	2.53	41.2	99.7	2.98	2.34	41.0
対照区(慣行)	98.2	3.36	2.38	41.2	95.9	3.09	2.31	39.9

注) 1. ムネ肉+モモ肉+ササミ重量が占める割合

# 〇ロース芯面積・肉質等級が向上する高能力素牛 生産技術

県内では黒毛和種子牛の生産頭数が増加していることから、県内肥育農家に評価される体格が良く、肥育期に飼料をしっかりと食い込める素牛の哺育・育成技術の確立が必要となっています。そこで、哺育期(~90日齢)に高蛋白低脂肪代用乳を最大1.2kg/日給与する「強化哺育」により哺育終了時の体格を向上させ、その後、育成期(6~8か月齢)に粗飼料(草)を普通よりも多く給与することで丈夫な第1胃を育て肥育時にしっかりと飼料を食い込み増体および出荷時の枝肉成績向上が期待される肥育素牛(高能力素牛)の生産技術の確立について取り組みました。

哺育期では代用乳を多給した子牛の TDN (可消化養分総量)、CP (粗蛋白) 摂取量が増加し、哺育終了時において通常哺育に比べて大きな体重・体格の子牛が生産できました(写真1)。また、強化哺育後、6~8 か月齢に粗飼料を普通よりも20%多い現物割合最大60%で育成すると飼料摂取量が少なくなるため通常育成に比べ増体量がやや低下しました。しかし、育成終了時点においては通常哺育・育成と比べ体重、体格が同等の肥育素牛が生産できました。

強化哺育・粗飼料多給育成した素牛の肥育した時の成績は、肥育期の増体量が通常素牛よりも多くなり、出荷時体重では通常素牛より 40kg 重くなりました。枝肉成績では、通常素牛よりも肉質等級 4 等級割合が高くなりロース芯面積も大きく、肉質等級では 4 等級の割合が高くなりました(表1)。

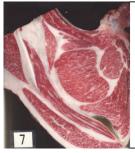
以上の結果、強化哺育・粗飼料多給育成による 肥育素牛は、枝肉成績の向上が明らかになりまし た。この技術の活用により肥育素牛の市場評価が 向上するとともに、当該素牛を肥育する農家にお いて枝肉成績向上による所得向上が期待されま す。



写真1 強化哺育 通常哺育 現地実証試験牛(3か月齢)

#### 表 1 肥育期の成績および枝肉成績

試験	出荷	肥育期	出荷時	枝肉	肉質等級	(割合%)	ロース芯
	月齢	日増体量	生体重	重量	1 FK VII.	0 kk \T	面積
区分	月 町	(kg/目)	(kg)	(kg)	4等級	3等級	$(c m^2)$
高能力	28. 9	0.90	828	520	80.0	20.0	63. 0
通常	29. 1	0.82	787	495	33. 3	66. 7	54. 3



# 高能力素牛

| 枝肉重量 562kg | ロース芯面積 69 c m<sup>2</sup> | BMS 6



# 通常素牛(気高系)

| 枝肉重量 555kg | ロース芯面積 56 c m<sup>2</sup> | BMS 3

# 産業動物獣医師の新人紹介

今年度は、6名の新人獣医師が各職場に入りました。皆さん、よろしくお願いします。

① 出身地 ② 出身大学(前職) ③現在の職場 ④趣味・特技等 ⑤現在の職場での仕事 ⑥興味・関心を持っている分野 ⑦畜産農家さんへ



一二三 達郎先生

- ①熊本県 ②鹿児島大学
- ③福岡県両筑家畜保健衛生所
- ④趣味はスポーツ観戦(野球・競馬)と ランニングです。ランニングはオーバー ウエイト気味だったのを機に減量を目的 として昨年から始めました。無事7 kgの 減量に成功し、少しずつ走る楽しさを 覚えてきました。

⑤現在、両筑家畜保健衛生所検査課にてヨーネ病、牛白血病やその他病性鑑定に関わる検査業務に従事しています。⑥動物の呼吸器疾患や寄生虫性疾患に興味があります。これらの疾患については過去の経験と最新の知見を駆使し、日常の検査業務で的確な診断を行いたいと思います。⑦浅学菲才の身にございますが、何事にも全力で取り組んでいく所存です。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



大里 麻衣子先生

- ①福岡県 ②鹿児島大学
- ③福岡県北部家畜保健衛生所

④趣味は読書、舞台鑑賞です。最近は何か運動をしようと思い、ジムに通い始めました。⑤現在、北部家畜保健衛生所の防疫課で、牛に関する業務を担当しています。慣れないことも多く、日々の業務についてす。⑥牛の繁殖障害について興味を持つています。⑦大学時代は牛の繁殖について学んでいたものの、仕事を進めていくとまだまだ勉強不足だと痛感することも多くらはいろいると勉強をしています。はやく皆さんの力になれるように努力していきたいと考えています。不慣れなことも多々ありますが、宜しくご指導お願い致します。



柏原 司先生

- ①神奈川県 ②麻布大学
- ③福岡県農業共済組合連合会 ④サイクリングや映画鑑賞、スノーボードです。映画は特にアクション系にはまっています。大学の時に硬式テニスをやっていたのでまた始めたいです。また、最近ではランニングを始めたのでマラソン大会に出場できるように体作りをしたいと思っています。 ⑤現在の仕事は廃用立会やカルテ審査、家畜共済の引受チェックなどをしています。 ・学ぶことが多いですが、一つ一つしっかりと確実にやっていきたいと思います。

⑥衛生管理について興味を持っています。 衛生管理を行うことで疾病の予防にもつな がると思うので、現場で使える知識になる ようこれから勉強していきます。 ⑦未熟 者ですが農家の方々から信頼される獣医師 になれるように様々なことを吸収し、成長 していきたいと思っています。精一杯頑張 りますのでよろしくお願いいたします。



江島 麻美先生

①静岡県 ②酪農学園大学

③ふくおか県酪農業協同組合久留米地区 乳牛診療人工授精所 ④料理・編物・バス ケ・水泳・柔道 (護身術程度) ⑤現在の仕 事は、乳牛の診療業務を中心に人工授精や 受精卵移殖・採卵を含めた繁殖業務を行っ ています。⑥ 特に興味・関心を持ってい る分野は予防衛生です。生産者の方々によ る工夫や努力により防ぐことが出来る疾病 があれば牛も幸せになれると思います。こ れから徐々に飼養管理や農場衛生に関する 知識を深めていきたいと考えています。

⑦女性ということで頼りなく感じている 方もいらっしゃるかとは思います。しかし 、自分自身の取り柄は元気の良さと明るく 前向きな性格だと思っています。先輩方と 比較し至らない点も多々あるかとは思いま すが、精一杯頑張っていきますのでご指導 よろしくお願い致します。



古瀬 美緒子先生 ①福岡県 ②酪農学園大学

③福岡県筑後家畜保健衛生所 ④趣味 は水泳と映画鑑賞です。特に、水泳は学生 の頃から続けています。家畜保健衛生所の 仕事は体力が要るため得意の遠泳で週2回 4km以上を泳ぎ体力をつけています。 ⑤筑後家畜保健衛生所の検査課で、細菌検 査業務を主に担当しています。⑥農家の衛 生・環境対策に興味があります。衛生指導 を行う中で、農場成績が上がっていく様子 を目の当たりにし、予防の重要性を再確認 しました。⑦前職では、小動物医薬品MR として関東エリアで働いていました。子供 の頃から縁のある筑後エリアで、福岡県職 員として働けることをとても嬉しく思って います。一所懸命、農家の方々に還元でき るような仕事をしていきたいと思っており ますので、不慣れなことも多々ありますが 宜しくご指導お願い致します。



袈裟丸 昇太先生

①福岡県 ②鹿児島大学

③福岡県中央家畜保健衛生所 ④趣味は は水泳、サッカー、テニス、競馬です。⑤ 中央家畜保健衛生所の防疫課で、家畜の生 産性を阻害する伝染性疾病の発生予防及び 蔓延防止に関わる仕事をしています。 ⑥呼吸器病、消化器病、代謝性疾病等、家 畜の生産性を阻害する病気全般に興味があ ります。⑦共済組合家畜診療所の診療業務 から家畜保健衛生所の防疫業務へ転職し、 4か月が経ちました。前の職場と共通する 部分はあるものの、大きく異なる業務内容 であるため、学ぶことの多い毎日を送って います。まだまだ慣れない部分もあります が、少しでも農家さんのお役に立てるよう に努力していきたいと思います。よろしく お願いします。

# 日本一を目指す博多和牛生産者を支援します!!!

福岡県中央家畜保健衛生所

博多和牛生産農家は、平成29年に宮城県で 開催される「第11回全国和牛能力共進会」に むけ着々と準備を進めています。

出品は去勢肥育技術を競い合う第9区で、 生後24カ月齢以内という月齢制限があり、本 年9月8日以降に県内で生まれる子牛が対象で 平成29年9月に宮城県へ向けて出発します。

通常の黒毛和牛肥育は30カ月齢程度での出荷が一般的ですが、本共進会では24カ月齢で出荷し通常より約半年短いため肥育技術が必要であり、暑熱対策、肝機能のケアなどが特に重要なポイントとなります。

#### 1 取り組み状況

平成29年の本番を想定した飼育調査が各 生産者により取り組まれており、8月現在、 約22カ月齢を迎えています。

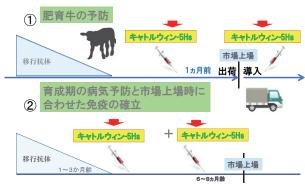
県は出品実行委員会の一員として、これら飼育調査牛の発育調査、血液検査等を実施中です。本番と同様、肥育末期に暑熱期を迎えるため、一部の牛に飼料摂取量の減少がみられますが、概ね順調な発育状況で、本年10月以降の枝肉調査が楽しみです。

# 暑熱期に注意



#### 2 呼吸器病ワクチンの接種

本年9月に生まれた子牛は平成28年3月、 県南家畜市場のセリ市を経て肥育農家が導 入します。輸送ストレスや温度差が激しい 春は、呼吸器病に感染しやすい時期でもあります。呼吸器病による飼料摂取量低下、発育停滞を防止するためには、ワクチン接種、ビタミンやミネラルの補給は必須です。接種方法は各家保、診療所に確認ください。



推奨ワクチネーションプログラム

#### 3 今後の取り組み予定

今回の飼育調査で得た情報を反映させ、 本番に向けた各種調査を予定しています。 全国の生産者と競い合うことができる

この機会は、莫大な飼養技術情報を得る ことができます。これらの情報を活用して子牛生産農家、肥育農家、技術者一丸となって飼育管理の改善を図りましょう。



第11回全国和牛能力共進会啓発ポスター

## 平成27年度福岡県畜産協会衛生指導部の事業計画について

公益社団法人 福岡県畜産協会衛生指導部

(公社)福岡県畜産協会には、総務部、経営 指導部、衛生指導部の3部があります。

今年度、衛生指導部の取り組む事業計画 について、以下のとおりお知らせします。

#### 1 福岡県消費・安全対策交付金事業

- ① 家畜伝染病等の予防接種を円滑に実施するため、毎年1月、自衛防疫推進班(市町村・JA・診療施設:52カ所)に翌年度の予防接種計画を調査依頼するとともに、指定獣医師(38名)と連携を図り、自衛防疫を推進します。
- ② 生産者の自衛防疫意識の向上と啓発を 図るため、『福岡県家畜衛生だより』を 毎年9月と3月に発行予定。
- ③ 啓発資料として、農場の衛生管理区域に 入場する外部訪問者に対し「訪問者記録 簿」に記帳を促すパネル『農場に入場さ れる方へ』(A3版2色刷)を作成し、肉 用牛と鶏飼養農家に配布予定(昨年度は、 乳用牛と豚飼養農家に配布済み)。

#### 2 家畜伝染性疾病発生予防事業

① 畜産協会の独自事業として、牛関係 10 品目、豚関係 15 品目、鶏関係 2 品目の ワクチンを取り扱います。

#### 3 家畜生產農場清浄化支援対策事業

- ① 生産者による飼養衛生管理の向上を図るため、獣医師による農家指導を推進 予定(牛関係 480 件、豚関係 20 件)。
- ② アカバネ病関連ワクチンの経費について、国の補助(128円/頭)を適用。

#### 4 安全安心な畜産物生産支援対策事業

① ワクチン接種の経費について、県の助成 牛呼吸器病混合ワクチン 157 円/頭及 び炭疽ワクチン 42 円/頭を適用。

- ② 指定獣医師の活動助成として、1,100円 /回(一定条件下)を適用。
- ③ 啓発資料として、農場の衛生管理区域に 入場する外部訪問者に対し『訪問者記録 簿』(A4版、両面印刷 50 枚綴り)を作 成し、肉用牛と鶏飼養農家に配布予定 (昨年度は、乳用牛と豚飼養農家に配布 済み)。

#### 5 馬飼養衛生管理特別対策事業

- ① 日本中央競馬会等から講師を招いて、馬 の講習会を毎年12月に開催予定。
- ② 県内の馬飼養施設に対し、獣医療実態調査を実施予定。

# 6 <u>馬インフルエンザ等防疫強化特別対策</u> 事業

馬伝染性貧血の清浄化を図るため、

- ① 在来馬等馬伝染性貧血清浄化地域推進 検討会を9月に開催予定。
- ② 在来馬、愛玩馬等の飼養実態調査を馬飼養施設6カ所について実施予定。

#### 7 馬伝染性疾病防疫推進対策事業

競走馬以外の乗用馬等を対象に馬インフルエンザワクチン接種について、2回目の接種経費(1,860円/頭以内)を130頭分助成予定。

#### 8 自衛防疫体制強化推進事業

初動防疫が有効に機能する体制整備に 向け、県主催の防疫演習を支援します。

- ① 11月11日(水)、八女市で開催予定の「豚 の口蹄疫」実地演習。
- ② 県内 3 カ所で開催予定の「高病原性鳥インフルエンザ」、「口蹄疫」机上演習。

③ 啓発資料として、農場の衛生管理区域に 入場する外部訪問者に対し『訪問者記録 簿』(A4版、両面印刷 50 枚綴り)を作 成し、乳用牛飼養農家に配布予定。

# 9 <u>農場 HACCP 認証支援地域強化促進事</u> 業

農場 HACCP の取組を普及するため、

- ① 県、獣医師等農場 HACCP 関係者による普及推進協議会を8月に開催。
- ② 農場 HACCP に取り組む農家に対し、 専門家による助言・指導を実施します。

#### 10 家畜防疫互助基金支援事業

海外悪性伝染病の発生に備えて生産者 と国が積み立てる互助基金事業ついて、 周知を図り、加入を促進します。

- ① 対象期間は、平成27年度~29年度の3年間です。
- ② 対象疾病は、牛では口蹄疫、牛疫、牛肺疫、豚では口蹄疫、牛疫、豚コレラ、アフリカ豚コレラです。

#### 11 死亡牛緊急檢查処理円滑化推進事業

死亡牛の円滑・適正な BSE 検査と処理 を推進するため、県内で死亡した牛の 所有者に対し、牛の輸送費と処理経費 を助成します。

- ① 輸送経費補助:3,000 円/頭 化成処理経費補助:7.500 円/頭
- ② 対象牛: 48 ヵ月齢以上

#### 12 組織強化対策事業

(公社)福岡県獣医師会と福岡県農業共 済組合連合会の3者で共催して、産業 動物獣医師講習会を開催します。



# 衛生情報・ご相談は 最寄りの家畜保健衛生所へ

福岡県農林水産部	福岡市博多区東公園 7-7	Tm.092-651-1111	FAX092-643-3517
畜産課		(内線 3990)	
中央家畜保健衛生所	福岡市東区箱崎ふ頭 4-14-5	Tm.092-633-2920	FAX092-633-2851
北部家畜保健衛生所	嘉麻市大字漆生 587-8	Tm.0948-42-0214	FAX0948-42-1376
両筑家畜保健衛生所	<b>久留米市合川町 1642-</b> 1	Tm.0942-30-1037~9	FAX0942-35-9198
筑後家畜保健衛生所	筑後市大字和泉 606-1	Tm.0942-53-2405	FAX0942-53-2723